

令和7年12月9日 総務文教委員会

総務部経営企画課

## 議案説明資料

- 1 議案第58号 第6次田川市総合計画の基本構想の変更及び後期基本計画の策定について … P1

## 議案第58号 第6次田川市総合計画の基本構想の変更及び後期基本計画の策定について

### 1 第6次田川市総合計画後期基本計画策定の目的

本市では、市民が安心してより豊かに暮らせるまちづくりを進めるとともに、計画的かつ総合的な市政運営を図るための中長期的な指針を示すまちづくりの最上位計画として、計画期間を10年間とした田川市第6次総合計画（以下「総合計画」という。）を策定し、令和3年度から取り組んでいるところである。

今般、令和7年度をもって総合計画前期基本計画の終期を迎えることから、時代の新たな潮流や本市を取り巻く状況等を的確に捉えた上で、基本構想に掲げる将来像「あなたのちょうどいいがきつと見つかる」を具現化するために、令和8年度から新たに開始する後期基本計画を策定するものである。

### 2 パブリックコメントの実施結果

令和7年9月議会での事務報告の後、市民等の意見を反映するためにパブリックコメントを実施した。

#### (1) 意見募集期間

令和7年9月26日から令和7年10月28日まで

#### (2) 意見募集結果及び意見に対する対応（2ページ以降に掲載）

5通（うち、意見数23件）

### 3 総合計画の原本

議案のとおり

## 第6次田川市総合計画（基本構想案及び後期基本計画案）に対する パブリックコメント結果及びその対応について

No	ページ	意見の対象	意見（要約）	対応	対応内容
1	28	基本構想	基本理念「やっぱり田川で暮らしたい」は、田川市にゆかりがある人だけの願望であろうと考える。市外の方にもそう感じてもらいたい。人口43,000人の達成を目指すなら、田川市で暮らし、子育てしたくなり、老後を楽しく過ごすことができる「優位性」を示さなければならぬ。	意見募集の対象外	—
2	29	将来像	将来像「あなたのちょうどいいがきっと見つかる」について、あいまいさを具体的な言葉[政策]でわかりやすくしてほしい。	意見募集の対象外	—
3	30	目標人口	目標人口43,000人と明記されているが、コロナ後の社会的変動がデータに含まれていない。最新の情報を参考に再構築、検討する必要があると考える。	意見募集の対象外	—
4	36	重点プロジェクト	田川市に住民票を置く日本国籍の子どもに、出生翌月から10歳の誕生日まで親の所得に関係なく毎月5万円を給付する制度の確立など、全国初の取組を期待したい。	(修正案しどないり)	後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。
5	36	重点プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育DXの取組」だけでは田川市の教育の優位性を見いだせない。自主的、主体的に学習に向かわせる工夫をしてほしい。</li> <li>・幼児には良書の読み聞かせを、小中学生には算数・数学の面白さを理解させてほしい。暗記・素読も取り入れてほしい。</li> <li>・大学生をバイトで雇用、教諭のサポートをしてもらう。児童と障害者の交流機会を作りたい。</li> <li>・各教室にモニター用のテレビカメラ設置を検討してほしい。</li> </ul>	(修正案しどないり)	後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。
6	36	重点プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田川市内でも外国人労働者が増加しているが、日本人優先の雇用をしてほしい。</li> <li>・閉校した中学校校舎をハーモニ長屋風に改造、起業する人たちの事務所として使わせるなど、中学校跡地を利活用することで魅力ある雇用を生み出してほしい。</li> </ul>	(修正案しどないり)	後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。
7	36	重点プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5階建て市営住宅は上層の高齢者家庭を市費で階下に移す等の工夫をしてほしい。</li> <li>・団地の上層は宮古島など南西諸島から万が一非難してきた方たちのために整備してほしい。</li> <li>・市営住宅を民間に格安で譲渡し、エレベーター完備のデザイナーズマンションとして子育て世代に分譲する等の工夫をしてほしい。</li> <li>・コミュニティバスとは別に団地とスーパー、病院などを巡る買い物バスの運用を検討してほしい。駅などと結ぶ自走式ロープウェー導入も検討してほしい。</li> <li>・行政区長や議員まかせにせず、日常業務をこなしながら地域を担当する職員がいてほしい。</li> </ul>	(修正案しどないり)	後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。

No	ページ	意見の対象	意見（要約）	対応	対応内容
8	44	1-1-3 都市づくり 公共交通	平成筑豊鉄道を持続可能な交通機関にするためには、移動のための公共交通機関であるとの認識を改め、沿線の大切な資産として気軽に乗りたくなる、余暇を楽しめる自慢の鉄道になってほしい。同社への毎年の公金に見合うタダ券（1日1000円）を全世帯に配布し、乗る機会をつくる等工夫し、沿線のイメージアップを図ってほしい。	（修正 原案 しど な お い り ）	後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。
9	44	1-1-3 都市づくり 公共交通	現況としてのコミュニティバスは人件費が理由で土日祝の運行が実行されていない。昨今では自動バスが導入された事例があり、田川市も先行して運行を実現できるよう視野に入れておく必要がある。	（修正 原案 しど な お い り ）	後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。
10	46	1-2-1 都市づくり 空家対策	中古住宅の増加に伴い特定外来生物のアライグマが、住居に侵入する事案が散見されるようになっていく。早期に駆除をしないと住居が汚損されるので、猟友会をはじめ、猟友会に所属しない猟師や新しい団体にも捕獲許可をすべきである。	（修正 原案 しど な お い り ）	「4-1-1 環境保全型の社会をつくる」において、典型7公害（大気汚染・水質汚染・騒音・振動・悪臭・土壌汚染・地盤沈下）対策として、すでに対応しております。 その他御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。
11	50	2-1-1 産業・経済 農業	地域の活力向上のための農業をとおした公園づくりは全国的に広がっている。田川市の空き地解消策の一つとして検討してほしい。	（修正 原案 しど な お い り ）	後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。
12	58	2-3-1 産業経済 雇用機会の創出	田川市の若者定住促進には、高校生向けの合同説明会の拡大と、福岡県立大学生に魅力的な地元企業の増加が重要と考える。特に、大学生に対しては、地元企業との接点やインターン機会を増やし、在学中に田川の魅力を知ってもらうことが必要である。これによりミスマッチの少ない就職と長期的な定住につながる事が考えられる。	（修正 原案 しど な お い り ）	後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。
13	66	3-1-2 健康福祉 医療	田川市立病院は赤字経営が続いており、医療体制が気になる場所である。医療体制等の実態を踏まえた上で、中期事業計画を策定しているのか。	（修正 原案 しど な お い り ）	御意見にあるとおり、病院の経営状況を踏まえ、中期事業計画を策定しています。
14	72	3-3-1 健康福祉 介護福祉	生きがいがづくりや介護予防の取組について記載しているが、要介護者の介護状態の重度化を防止することで高齢者が自立した日常生活を送るための支援に関する記述が無いので記載すべきである。	修正 する	御意見のとおり、高齢者が要介護状態になっても自立した日常生活を送れるよう支援することを追記します。
15	74	3-3-2 健康福祉 障がい者支援	障がい者の保護は安心できる社会につながる。最近の情報では、今後、強度行動障害者は精神病院入院が不可となり、入院となると通常の入院費以上の加算費用が発生すると発表された。障がい者に対する保護が失われていく印象を受けるが、市としてどのような支援を考えているのか。	（修正 原案 しど な お い り ）	精神に係る医療については、現在、県が主体となり事業に取り組んでいます。 今回、国において、御意見にあるような考えが示されたところではありませんが、併せて今後の精神疾患に係る医療提供体制についても、検討されているところではあります。 本市としましては、今後の方針決定の内容を踏まえ、国や県等の動向を注視しながら、市が行うべき適切な取組を研究してまいります。

No	ページ	意見の対象	意見（要約）	対応	対応内容
16	82	4-1-1 市民生活 環境保全	個人的に土壌汚染、地盤沈下の報告をしています が、改善が見受けられない。7公害の追跡改善調査は 定例的に行っているのか。 また、調査結果を受けての改善策は計画等に示して いるのか。	(修正 原案 しど ない り)	典型7公害のうち、水質汚染（川）及 び騒音（道路）については定期的に調査 を実施していますが、それ以外につい ては定期的な調査は実施しておりませ ん。 現在、定期的に実施している調査は継 続し、実施出来ていない公害につい ては現地確認等、事前調査の方法を検 討してまいります。 また、調査の結果、改善が必要な場 合は、個別に対応することとしており ます。
17	84	4-1-2 市民生活 インフラ整備 (合併浄化槽)	都市の発展を図る基準として公共下水道インフラ整備 が挙げられるが、100年先を見越した計画として汚水処 理の方針はこれで良いのか。	(修正 原案 しど ない り)	本市では、過去に公共下水道の整備を 検討した経緯もありますが、現在は、合 併処理浄化槽による汚水処理を推進す ることの方針決定しています。 よって、令和8年度から12年度までの 5年間の計画となる後期基本計画にお いても、同方針に基づき、汚水処理を 推進することとしております。
18	86	4-2-1 市民生活 市民協働	市民活動団体への支援は素晴らしい取組と考えてい る。しかし、より多くの市民が活用できるよう、成功 事例の効果的な広報が必要と考えている。「田川なら 自分のやりたいことができる」と思わせ、主体性ある 市民を増やす施策の検討を期待している。	(修正 原案 しど ない り)	後期基本計画に掲げる施策ごとの方 針を具現化するために、実施計画事 業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考 にさせていただきます。
19	90	4-3-1 市民生活 地域防災	消防団の新規入団者が見込めない理由は、手当が他 自治体に比べ低いことが原因ではないか。	(修正 原案 しど ない り)	消防団員報酬のうち、団員階級の年 額報酬及び災害に関する出動報酬の 額については、国からの通知を踏ま えて金額を定めており、直方市や飯 塚市など近隣の市と同額です。 今後も国からの通知を踏まえて適 宜見直しを行ってまいります。
20	96	5-1-1 教育・文化 学校教育	田川市の学力向上には、生徒の主体性と学ぶ意欲の 育成が重要です。そのためには、学校と地域を結ぶ人 材を配置し、多様な大人との接点を増やす具体的な施 策が必要であると考えます。 また、学びと社会のつながりを明確に示し、生徒の 主体性を測る指標の導入も検討すべきである。	(修正 原案 しど ない り)	御意見にあるとおり、現時点では 児童生徒の主体性を測る客観的かつ 適切な成果指標（数値）はありませ ん。 計画に記載する施策の方針を推進 することで、結果として現に設定 する成果指標目標の達成を目指し ていくこととしています。 また、後期基本計画に掲げる施策 ごとの方針を具現化するために、 実施計画事業を実施することとし ています。 今回の御意見は今後の政策の参考 にさせていただきます。

No	ページ	意見の対象	意見（要約）	対応	対応内容
21	98	5-1-1 教育・文化 学校教育	<p>市内における不登校の増加や教育環境に対して課題意識が強い家庭ほど、市外の学校を選択する生徒が増えていると考えている。 これらの対策として次の3点が考えられる。</p> <p>①公立中学校の既存の「学校」概念からの脱却 ②適応指導教室やフリースクールの質の向上 ③公立中学校以外の田川市内での学習選択肢の拡大</p> <p>これらを同時に実施し、田川市で学びたいと思える魅力的な教育環境を創出することが、若い人材の流出を防ぎ、教育の質を向上させる鍵となると考える。</p>	(修原 正案 しど なお いり )	<p>後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。</p>
22	102	5-2-2 教育・文化 地域教育支援	<p>高校生団体「たがわPlanners」は、地域の大人と高校生が協力して田川市を良くする活動を行う団体であるが、この取組に対し、市からの更なる支援を期待する。 また、中学生もこの活動に参加できるようにすることで、より早い段階から地域の大人たちと関わる機会を提供し、活動の幅を広げることができると考える。これにより、若い世代の地域参加と成長を促進することが期待される。</p>	(修原 正案 しど なお いり )	<p>後期基本計画に掲げる施策ごとの方針を具現化するために、実施計画事業を実施することとしています。 今回の御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。</p>
23	114	6-1-1 行政経営 多様な主体との連携	<p>「多様な主体との連携」を進める意味でも有害鳥獣の捕獲者を増加すべきと思料する。 参考までに有害捕獲の従事者数は、登録は42名ですが、実動数は20名程度である。</p>	(修原 正案 しど なお いり )	<p>「4-1-1 環境保全型の社会をつくる」において、典型7公害（大気汚染・水質汚染・騒音・振動・悪臭・土壌汚染・地盤沈下）対策として、すでに対応しております。 その他御意見は今後の政策の参考にさせていただきます。</p>